

名古屋外国語大学海外派遣プログラム成果報告書

2025 年 7 月 25 日

学部・学科名 言語教育開発センター

担当教員氏名 齋藤 絢

1. 区分	中期留学 ・ 語学研修 ・ 海外実習						
2. プログラム名称	2024 年度春期韓国短期研修						
3. 渡航先国名	大韓民国						
4. 派遣期間	2025 年 2 月 6 日（木）～2025 年 2 月 26 日（水） 21 日間						
5. 派遣先教育機関名	釜山外国語大学校						
6. 参加学生数	14 名						
7. 派遣目的	釜山外国語大学の韓国人教員による授業（リスニング、会話、読解、作文や韓国文化に関する内容）及び文化体験プログラムに参加し、韓国語運用能力を向上させ、韓国文化に対して理解を深める。						
8. 派遣内容	■プログラム概要 <table><tr><td>韓国語授業 (文法・会話・韓国文化・韓国社会)</td><td>文化体験</td><td>学生交流</td></tr><tr><td>54 時間</td><td>5 回</td><td>3 回</td></tr></table> 韓国語短期研修は、大きく韓国語授業（文法・会話・韓国文化・韓国社会に関する内容）、文化体験、学生交流会の三つの内容で構成されている。日にちに応じて韓国語授業、文化体験、学生交流会の日程が組まれている。 一日の日程は、午前（50 分×4 コマ：9 時 00～9 時 50 分、10 時 00 分～10 時 50 分、11 時 00 分～11 時 50 分、12 時 00 分～12 時 50 分）と午後（50 分×2 コマ）で構成され、文化体験および学生交流会は午後に設定され、内容によって午後から夕刻にかけて実施される。	韓国語授業 (文法・会話・韓国文化・韓国社会)	文化体験	学生交流	54 時間	5 回	3 回
韓国語授業 (文法・会話・韓国文化・韓国社会)	文化体験	学生交流					
54 時間	5 回	3 回					

	韓国語授業のクラスは研修実施前に実施される事前レベル分けテストによって1級から4級まで参加者が割り振られる。本学の参加者は大きく初級・中級レベルに割り振られ、釜山外国語大学が開講するクラスの上位レベルのクラスにて韓国語授業を受講する環境にあった。 授業の内容構成は、週に五つから六つ程度のテーマが設定され（第二週実施テーマ例：余暇の活動，生活の工夫，気分と感情，文化，韓国の食文化，韓国語の発音）、クラスの水準に応じた文法を取り入れ、会話・リスニングへと発展させる実践的な授業内容が組まれている。参加者は、リスニング力、会話力、読解力、文章表現を習得するとともに、韓国文化への理解を深め、受講生が積極的に参加し韓国語の言語能力を向上させることを目的とした授業が展開される。 また、全日程のうち全5回にわたり文化体験として釜山広域市・市内観光（2回）、アクアリウム訪問、韓国料理体験、慶州旅行（日帰り）が実施された。学生交流会では、現地の韓国人学生との交流を楽しめる企画が準備され、学習者が韓国社会・韓国文化を身近に感じながら言語力の向上につなげていくための工夫がなされている。 研修終盤では各クラスで成績評価があり、修了証明書の発行とともに成績評価が提示される仕組みとなっている。
9. 成果	複言語教育プログラム（PLP）の韓国語学習者を対象とした短期韓国語研修は、現地大学での韓国人教員、職員、学生たちとの交流をはじめ、韓国語授業や文化体験授業、また学生交流の機会を複数回重ねていくことで、韓国語を文化的・社会的な観点から、より実践的に学ぶことができる。本研修は釜山外国語大学の充実した語学プログラムへの参加を基本としながらも、授業後や週末の自由時間を使い計画的に街を探索したり韓国人の友達と観光したりするなど、個人の時間を通じて研修を充実化させることができることも学習意欲の向上に繋がっているものと考えられる。 大学の韓国語の授業は学生の韓国語能力に応じたレベル別で実施され、外国語としての韓国語を如何に楽しく、また実践的に学べるよう少人数制で学生間の交流や教員とのコミュニケーションの円滑化が目指されていることで、

	安心して韓国語を学ぶことができる環境づくりに繋がり、参加学生たちは、集中して研修校での学習に取り組むことが可能であった。 参加者14名は現地での研修プログラム最終日に修了書を受け取り、3週間の研修での学びを成果報告書でまとめることを課題とし研修のフィードバックをおこなった。報告書では、韓国語でのコミュニケーション力の向上を感じたという感想が多く、現地での学生交流や市内観光で体験した現地の人々との交流を通じて、現地での実生活に必要な韓国語を実践的に学べたことが良い経験になったという声が多数あった。現地で生活を送ることで、言語学習はもちろんのこと、現地の人々の習慣、コミュニケーションなど日常にある生活文化をより実践的に学べたことは、韓国語をより広い視野から理解し学ぶことにつながり、外国語を複眼的に捉える能力を向上させていくことができる。 本研修は韓国語学習者が段階的に韓国語を学び、実践的な言語の運用力を身につける上で効果的な学びの場となり、韓国を多角的に学ぶ充実した研修内容であったことを報告する。
10. 備考	

以上

タイトル 三週間の研修で得たもの

世界教養学部

国際日本学科

氏名：内田花野

三週間の短くも長い韓国語短期研修を経て、私は新たに貴重な経験を得ることができた。それは渡航前には想像もしていなかったことばかりだった。

現地での韓国語の授業は韓国人の先生で韓国語しか話せないと聞いていたため緊張したが、非常に理解しやすい韓国語で話してくださったためよく理解することができた。授業内にしっかりと前回内容を復習したり授業で学んだ内容を基にゲームをしたりすることで学んだ韓国語が着実に定着しているように感じた。また、釜山外国語大学はとても大きく見晴らしの良い山の上にある大学で、のびのびと学習することができた。タクシーで運転手さんに「どこの国から来たの？」と韓国語で質問をされた際には学習した内容を思い出して実践することができ、とても嬉しく感じるとともに自らの成長も感じるすることができた。

担当の先生は元気で明るく、クラスメイト達も穏やかな性格であったため雰囲気の良いクラスで学習することができた。クラスメイトとはすぐに仲良くなることができ、気の合う友人もできた。学生交流会では私を含むクラスメイト4人と韓国人学生1人の5人グループだった。韓国人学生は流暢に日本語を話し、私たちを連れて広い校内や釜山の街を案内してくれた。皆で美味しいご飯を食べておしゃれなカフェに行って写真を撮った。またある日には海辺で鳥にお菓子をあげて、市場を見て回って、たくさん話をした。集まったのは数えるほどだったが絆を深めることができ、このグループで良かったと思えた。

この短期研修でたくさんの韓国人学生と知り合い、仲良くなったことは私にとって最も貴重な経験の一つである。現地の友人たちは私たちに様々な事を教えてくれた。ずっと食べたかった念願のカンジャンケジャンを食べに連れて行ってくれたり、海の見えるきれいなカフェに連れて行ってくれたり、釜山で有名な夜景スポットを紹介してくれたり…と本当にたくさんの経験を与えてくれた。またたくさんの時間を過ごす中で日韓の文化や価値観の違いも知ることができた。同年代の韓国人学生と仲良くなることで、授業では教えてもらえないスラングや若者言葉、釜山方言などの「生きた韓国語」も知り、会話する中で使うこともできた。3週間のこの研修を通して、学習したい言語が使われている環境で学ぶことの重要性を改めて認識した。その環境に身を置くことで授業だけでなく生活する中でも学びを得られることを身をもって経験した。また、タクシーのおじさんと話したりや韓国人の友人との繋がりを広げたりする中で学習において「主体性」が思わぬ学びとなることを知り、インプットとアウトプットの重要性も改めて感じるすることができた。

今回の全ての経験が私を大きく成長させたと感じている。韓国語だけでなく文化の違いを学びそこからさらに日本の事を見つめなおすこともできた。ここでの出会いや学びをこれから

もずっと大切にしていきたい。

～皆さんに聞いてみたいこと～（字数制限なし）

Q1：この韓国語研修の経験を漢字一文字で表すなら… 実！

Q2：この韓国語研修の魅力は？… 韓国語を学ぶことはもちろん、自分の行動次第でいろいろなことを経験することができ、成長することができます

Q3：この先の研修参加者たちへのエール！… したいことはやってみるに限る！

研修の様子（フォーマットは自由にアレンジして使用してください。皆さんが作成する時点で全体が2頁に収まらなくても問題ありません。）

写真1（貼り付け／挿入）



説明（50 字程度）

韓国でのプリクラは日本と少し違うものでした。日本のプリクラはほとんどが写真を撮る機械があるだけですが、韓国は写真を撮るスタジオセットのようなものがあり電

車やエレベーター等ユニークなものばかりでした。皆でふざけながら撮ったインセクネッコは私の宝物です。

写真2（貼り付け／挿入）



説明（50 字程度）

韓国人の友人が、外国人はあまり知らない（観光スポットではない）現地の人が知っている有名な夜景スポットに連れて行ってくれました。釜山の海も山も街も一望することができる場所で、宝石みたいに輝いていました。

写真3（貼り付け／挿入）



説明（50 字程度）

韓国料理はどれもとても美味しかったです！その中でもずっと食べたかったカンジ
ャンケジャンを食べることができたのは嬉しかったです…！文化の違いが特に顕著
に現れる場面でした。箸を置く向きやお酒の注ぎ方、飲み方等を教えてもらいました。

タイトル 釜山で経験したこと

外国語学部

英米語学科

氏名 加藤 亜仁香

最初研修に参加するかすごく悩みました。理由は、初めての海外、初めて実家から出ること
に抵抗がありました。しかし実際には、ホームシックにはならず、ルームメイトと楽しい日々を
送ることができ、日本に帰ってから、むしろ寂しかったです。土日は外に遊びにいき、帰りに
チキンやコンビニでご飯を買い、私の部屋で友達とたくさんお話するのがとても楽しかった
です。今でもあの生活に戻りたいくらいみんなと一緒にいるのが幸せでした。洗濯機は地下 1
階にあって、洗濯機は 4 台、乾燥機も 2 台しかないので、友達と連携して洗濯しに行ってい
ました。時間を有効活用したかったので、いつ洗濯をするかすごく考えて生活していました。
いつも家で洗濯をしてくれる母に感謝しなければいけないと思ったし、これからは母に頼ら
ずに自分でやろうと思いました。

授業は先生がすごく優しく、わかりやすく教えてくださるので楽しかったです。私のクラス
では、以前学習したことのある内容が多かったですが、大学の授業で実際に会話をする機会が
少なく、最初は自信を持って話すことができませんでした。しかし、研修を通して韓国語を話
したり、聞いたりすることで話せるようになり、自信をもって話せるようになったと思いま
す。他にも、日本全国各地だけでなく、上海や台湾からの参加者もいて、色々な人と交流でき
たことが非常に良かったです。このプログラムでは、韓国語の授業だけではなく、色々な場所
に連れて行ってもらえ、様々な文化体験をすることができました。私が一番思い出に残ってい
るのは韓服体験です。自分の好きな色や柄のチマチョゴリを選ぶことができ非常に可愛く、綺
麗で、煌びやかで普段は着れない韓国伝統衣装を着ることができて非常にいい経験になりま
した。研修の中のプログラムに学生交流があり、5 人ぐらいの班に 1 人釜山外国語大学の学
生がいて、韓国人大学生と交流できる機会がありました。毎週 1 回学生交流があり、私たち
の班はカフェに行ったり、海に行った後にご飯を食べたりして遊びました。現地の学生は休み
で学校にあまりおらず、韓国人学生と関わる機会は学生交流会ぐらいだったので非常に貴重
な時間となりました。

授業がない土日は自由なので、友達と出かける日が多かったです。釜山の交通費は日本に比
べて非常に安く、地下鉄、バスやタクシーに乗りやすいです。韓国のバスは日本と違って運転
が荒くて驚きました。座ってなくても発車してしまうので、早く座らないと揺られて倒れそう
で危なかったです。釜山は海がとても綺麗で海の近くに観光地が多いので何回も海に行きま
した。私の中で一番よかった海は海東龍宮寺で非常におすすめです。出店もあって日本のおで
んのようなオムクや一番おいしかったのはホットクで注文を受けてから作るのでできたての
物が食べられてすごく美味しかったです。買い物に行くなら西面（ソミョン）で、日本でいう

と名古屋の栄のような感じでたくさんお店もあって充実していました。

韓国で実際に生活してみても韓国の文化を肌で感じる事ができました。日本と違うことがたくさんあって戸惑うこともありましたが、他文化を学ぶいい経験になりました。

～皆さんに聞いてみたいこと～（字数制限なし）

Q 1：この韓国語研修の経験を漢字一文字で表すなら…

輝

Q 2：この韓国語研修の魅力は？…

たくさんの人と出会うことができることや韓国語を身につけるだけでなく文化的な面も学ぶことができる。

Q 3：この先の研修参加者たちへのエール！…

韓国語を集中的に学べるいい機会だと思うし、実際に韓国文化を肌で感じる事ができるので、楽しみながら、いい機会にしてください。たくさんいろんな人と交流してみてください。

研修の様子（フォーマットは自由にアレンジして使用してください。皆さんが作成する時点で全体が2頁に収まらなくても問題ありません。）

写真1（貼り付け／挿入）



説明（50 字程度）

慶州で韓服体験をして、友達と近くの公園で写真を撮った時の写真。

写真2（貼り付け／挿入）



説明（50 字程度）全員で水族館へ行った後に外の海で写真を撮った。

写真3（貼り付け／挿入）



説明（50 字程度）

午前授業後に参加者全員で水族館へ来た時の写真。

タイトル

韓国語短期研修の思い出

外国語学部

英米語学科

氏名 荻須直己

今回の研修は自分にとってとても有意義なものとなりました。この研修を通し、韓国語の実力をしっかりと伸ばすことができ、韓国人の友達もたくさん作ることができました。また、韓国の文化も多く体験することもでき、自分自身を大きく成長させることができたと思います。

自分は韓国の文化に興味があり、韓国語の勉強と文化の体験を目的にこの研修に参加することを決めました。実際に現地でリアルな韓国語に触れ、授業で習う韓国語とは異なる表現を学べたことは良い経験でした。韓国の文化も実際に体験することで、それに対する自分の考えを深めることができました。これらの経験を通じて、韓国人とゆっくりではありますが、韓国語でコミュニケーションを取れるようになり、価値観の成長も感じるすることができました。また、韓国についてさまざまな視点から考えることができるようになり、視野を広げることができました。

この研修を通じて、私は様々な経験をするすることができました。その中でも印象深かったのは人との出会いです。クラスメートやルームメイトなど、多くの日本人と仲良くすることができ、また、現地の韓国人たちともたくさんの交友関係を築くことができました。帰国後でも連絡を取り合う大切な友達ができたことを嬉しく思います。また、韓国での生活も貴重な経験でした。研修期間中は学校の寮に滞在し、二人部屋やユニットバス、コンセントの制限など、少し不便な点もありましたが、寮の食事は美味しく、ジムやコンビニも利用でき、楽しい日々を過ごすことができました。授業は、自分の韓国語能力に合ったクラスで受けることができ、実力をしっかりと伸ばせたと感じています。私は上から3番目のクラスでしたが、文法や発音の授業が中心で、それを応用しながら発表を行う形式の授業でした。具体的にどのような場面でどの文法を使うか、また、その使い方についても学べ、実際に韓国での生活の中でその文法を活用することができました。また、ネイティブの先生が発音をしっかりと教えてくれたおかげで、発音の矯正もできました。先生方は優しく、冗談を交えながら楽しく授業を進めてくださり、そのおかげでモチベーションを高く保つことができました。プログラムの中では、観光地を訪れたり、文化を学ぶ体験をしたり、またプサン外大の生徒たちとの交流会が行われたりと、授業以外にもさまざまな活動がありました。中でも、慶州旅行と交流会が印象に残っています。慶州旅行では、韓国の伝統的な衣装である韓服を体験したり、慶州ワールドという遊園地を訪れたりするなど、楽しい一日を過

ごすことができました。韓服は色が豊富で、ドラマで見たような服を着ることができて、とても感動しました。また、交流会では現地の学生と一緒にプサンで遊ぶプログラムがあり、それを通して韓国人の友達を作ることができました。プサンの観光地を巡ったり、ショッピングを楽しんだり、楽しい時間を過ごしました。この研修を通じて得た経験は、私にとってかけがえのない思い出です。韓国語のスキルアップ、韓国文化の経験など、貴重な体験ができたこの研修に参加することができたことをとてもうれしく思います。

～皆さんに聞いてみたいこと～（字数制限なし）

Q 1：この韓国語研修の経験を漢字一文字で表すなら…良

Q 2：この韓国語研修の魅力は？…韓国人との交流

Q 3：この先の研修参加者たちへのエール！…躊躇わずに全力で！

研修の様子（フォーマットは自由にアレンジして使用してください。皆さんが作成する時点で全体が2頁に収まらなくても問題ありません。）

写真1（貼り付け／挿入）



説明（50 字程度）

仲良くなった日本人・韓国人たちでご飯を食べているところ。

写真2（貼り付け／挿入）



説明（50 字程度）

プサンで雪が降ることは珍しかったので、雪が降る中、大学を背景にクラスメート全員での集合写真。

写真3（貼り付け／挿入）



説明（50 字程度）

寮での初めての食事。基本はお米、お汁物、おかずという感じ。韓国のりがついているのがうれしかった。

タイトル 三週間で得た多くの糧		
現代国際学部	現代英語学科	氏名：佐村桜那
私にとって釜山での三週間は、今まで判然としていなかった自分の将来や進路に関して、自分のやりたいことややるべきことを明確化できた良い機会でした。渡航前までは自分が将来何をしたいかも分からず、このまま就活準備を始めていいものなのかと考えを巡らせるばかりでした。この語学研修を通して何か自分のやりたいことが見つけられるといいなという気持ちで研修に応募し参加することになりました。結果として、この語学研修で高度な教育を受けたり、沢山の現地の人々と交流したり、現地でしか見られないような文化や習慣を目の当たりにしたりすることで自分のやりたいことを見つけられ自己成長にも繋がる有意義な研修でした。 そもそも語学面ではスピーキング能力を高めることが一番の目的でしたが、それを踏まえた上で自己成長につながったと考えるいくつかのポイントがあります。一つ目は教育レベルが高いことです。私のクラスでは授業もすべて韓国語で進行され、生徒同士の会話も韓国語で行うことが多くあったため、韓国語を話すことに慣れることができた一番の要因は授業だったのではないかと考えました。先生方もわかりやすい韓国語で説明・解説してくださったので、難しい単語や文法表現も理解することができました。二つ目は、現地の学生たちとの交流が盛んなことです。プログラムの中に三回の学生交流会があったため、留学生と釜山外大在校生の生徒と外に出かけて交流を行ったり、そのほかにも研修中に仲良くなった在学生の方と授業終わりにご飯を食べに行ったりもしました。そのおかげで実際に日常で使う表現や、韓国の若者が使うようなフレーズやワード、流行している物事を知ることができる良い機会でした。この語学研修に参加する学生は日本人が多いと聞いていたため、韓国語を話す機会が少なくスピーキング能力向上が果たせないのではないかと不安に思いましたが、想像していたよりも話す機会が多くあったため十分にスピーキング能力を高められたと感じました。 そして、進路面に関しても良いインスパイアを受けたと感じています。私は渡航前まで、休学をして留学に行くか、大学院に行きたいと考えていましたが、どちらをとっても就職と卒業が遅れてしまうことに悩んでいました。ですが、釜山外大に来てみてその悩みが解消されました。韓国には兵役制度があり、男子学生は女子学生に対して必然的に卒業も就職も遅れてしまうため、日本よりも卒業・就職が遅れることに偏見がないように感じました。休学する方も多いようで、その理由は様々ですが、釜山外大の学生さんの中には語学学習に集中するために休学する方もいらっしゃるようです。このようなことを知り、日本ではまだ卒業・就職の遅れに少し偏見があるようですが、そんなことは気にせず時間がある限り自由にその時間を活用するべきだと考えるようになりました。 三週間という短い期間ではありましたが、自分の想像以上に糧になる知識や情報を得		

ることができました。帰国することが惜しいくらい楽しく有意義な時間を過ごすことができ、この研修に参加して本当に良かったと感じました。この糧をこれからの自己成長につなげていきたいです。

Q 1：この韓国語研修の経験を漢字一文字で表すなら→糧

Q 2：この韓国語研修の魅力は？→新鮮で有意義な時間を過ごせるところ

Q 3：この先の研修参加者たちへのエール！→この研修をいかに有意義なものにできるかは自分次第なので何事も積極的に行動するべきだと思います！

写真 1（貼り付け／挿入）



説明（50 字程度）海雲台に行った際に撮った写真です。スカイカプセルに乗って海を眺めていましたが、윤슬がすごく綺麗で感動しました。この日は運よく気温が高く天気も良くお出かけ日和だったことを覚えています。

写真 2（貼り付け／挿入）



説明（50 字程度）田浦で雑貨屋さん巡りをしたときに撮った写真です。田浦には可愛くて作家屋さんや食器屋さんが多かったので友達のお土産を買ったりしました。

写真3（貼り付け／挿入）



説明（50 字程度）釜山での最後の夜に最初で最後の韓国アイスを食べたときの写真です。仲いい友達の部屋が隣同士だったので、このように部屋で集まってご飯やお菓子を食べたりすることが多くありました。